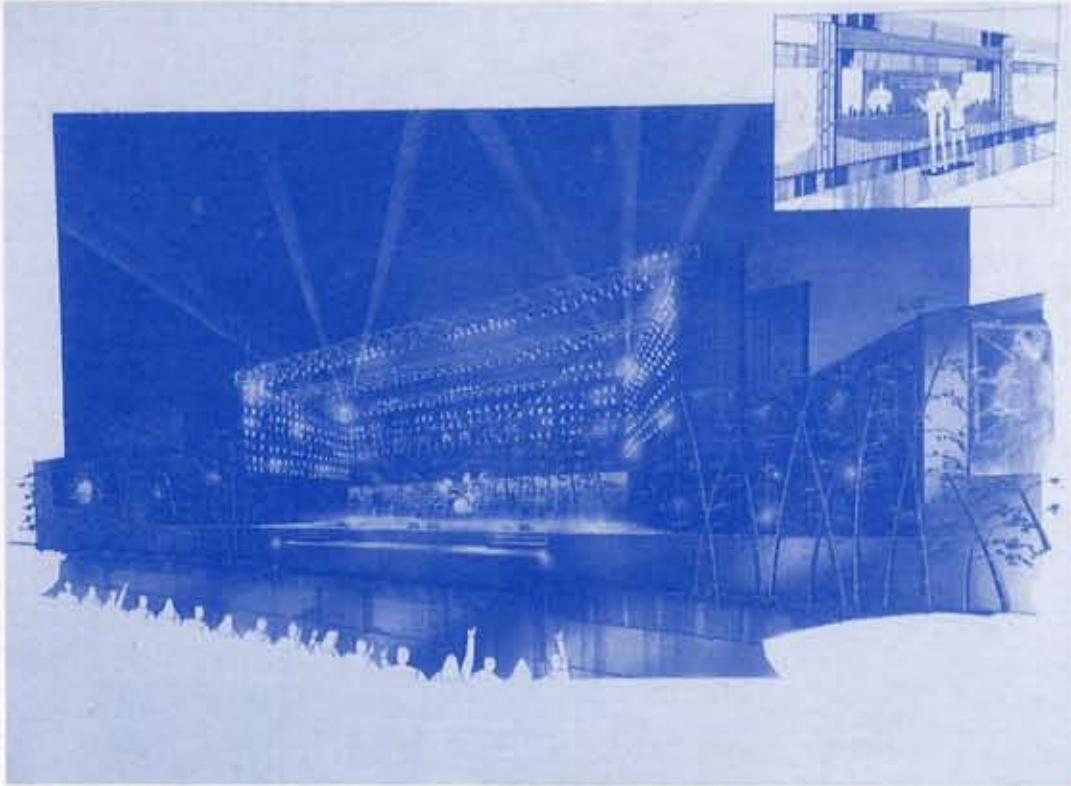


平成4年度

個性豊かな住みよいまちづくり

予算総額は221億7,917万円



平成4年度が始まりました。今回は、新しい年度に向けて、市政推進の基礎となる予算についてのあらましを紹介いたします。
予算総額は、221億7917万円で、(1)市民のくらしを守り健康と福祉の向上、(2)住みよい生活環境の整備、(3)心の豊かさをはぐくむ教育・文化の充実、の三項目を行政施策の柱として、市民ニーズにこたえた、魅力あるまちづくりのための予算となつていきます。
また、今年、市制施行20周年にあたり、市民参加のもとに多様な記念事業を織り込んでいきます。

一般会計

歳出

歳出予算とは、市が行う諸施策に必要な経費の見積り、財政運営の指針となるものです。
平成4年度の一般会計予算額は130億1300万円となつていきます。目的別にみますと、
民生費129億5954万円、7000円で全体の22.7%
教育費122億8946万円、6000円で17.6%
土木費120億6435万円、3000円で15.9%

総務費118億8275万円、14.5%
衛生費110億6571万円、8.2%
消防費16億1700万円、1.2%

歳入

歳入予算とは、市が行ういろいろな事業をまかなう財源をいいます。
歳入の主なものは、市税、地方交付税、国・府支出金、市債などです。市税は70億393万4000円で全体の53.8%、地方交付税は18億円で13.8%、国庫支出金は9億8527万9000円で7.6%、府支出金は3億2254万2000円で2.9%、市債は7億6400万円で5.9%となつていきます。

老人保健医療会計

老人保健医療特別会計では、65歳から69歳までの障害のあるお年寄りや70歳以上の老人のための医療の給付に必要な経費として25億9840万円を計上しました。

特別会計

水道会計

水道事業会計では、収益的支出で11億4980万円、資本的支出で7億5310万円を計上しました。市民の皆さんに、安心して飲用していただける良質な水を供給するため、地下水源の確保に努めるとともに、計画的に配水管の整備、取水井戸の改良、さらに漏水調査などを引き続き実施し、有収率の向上を図っています。

大字寺戸財産区特別会計

大字寺戸財産区特別会計では、790万7000円を計上しました。大字寺戸財産区の財産維持管理経費ならびに運営経費を計上したものです。

国保会計

国民健康保険事業特別会計では、19億9613万円を計上しました。国民健康保険事業特別会計では、19億9613万円を計上しました。

物集女財産区特別会計

物集女財産区特別会計では、1191万3000円を計上しました。物集女財産区の財産維持管理経費ならびに運営経費を計上したものです。

下水道会計

下水道事業特別会計では26億4891万4000円(うち7億9200万円)



市民の1人当たりの予算(一般会計)は 245,380円です

市民1人当たりの市税 132,069円

Table with 2 columns of expenses: 民生費 55,807円, 教育費 43,171円, 土木費 38,927円, 総務費 35,502円, 公債費 27,973円, 衛生費 20,096円, 消費税 11,635円, 議会費 4,652円, 農林水産業費 3,429円, 商工費 2,067円, 労働費 1,905円, 予備費・諸支出金 216円

Table with 2 columns of taxes: 市民税(個人) 66,508円, 市民税(法人) 14,765円, 固定資産税 38,802円, 軽自動車税 493円, たばこ税 3,534円, 都市計画税 7,967円

(平成4年4月1日現在 推定人口53,032人)